



篠小だより

令和4年5月27日

6月号

〒222-0022 横浜市港北区篠原東三丁目27番1号 Tel.045-401-9532 fax045-431-9538
横浜市立篠原小学校 <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/shinohara/>

感じる つながる

副校長 三上 顕

気温が上がり、ようやく初夏の訪れが感じられるような気持ちのいい季節となりました。明日はいよいよ今年度の運動会を開催いたします。職員室から子どもたちの様子を見てみると、「運動会を成功させたい！」という熱気が感じられます。「感染予防に気を付けながらも、全校で一つになって取り組める時が来たのだなあ」と、うれしい気持ちで子どもたちを見ている毎日です。フラフープの扱いに悩みながらも前の練習とのつながりを意識して試行錯誤しながら練習に取り組み、できた喜びを味わっている子。ソーラン節で腰を落とそうとして踏ん張っている子。徒競走に向け、一步でも先に進もうとし、ゴール間際に体を乗り出す子。体育の学習とのつながりを意識して、体を倒してカーブを走る子。苦手なこととも自分なりに向き合おうと、自分の心と対話している子。どの姿も素敵で、職員室で副校長の業務をしてもついつい外を眺めてしまいます。運動会に向けて、その子なりの向き合い方をしてきた3週間だったのではないのでしょうか。

私は今年度篠原小学校に赴任しましたが、学校便りを配るなどで地域に出かけると、いつも周りの方が声をかけてくれます。そのたびに、人の温かさに仕事を忘れてうれしくなります。5月9日には学校運営協議会を行いました。地域の代表の方やPTA会長様などをお招きし、地域の方と連携し、地域の方のお声を参考にして、「つながり」をテーマに学校づくりを行っていくための組織です。今年度はその立ち上げの年になります。その会合を通し、篠原小学校が古くから地域の方々に愛され、大切にされてきた歴史を感じました。その日はなんだか心が温かい気持ちになり、気付いたら退勤時に、八幡神社で手を合わせている自分がいました。人と人との「つながり」、学校と地域の「つながり」。学校生活に目を向けると、学習内容同士の「つながり」、学習と生活の「つながり」。

様々な「つながり」がありますが、人は「つながり」を感じることでうれしい気持ちになったり、物事の深さを知ったり、興味がわいたりするのだと思います。子どもたちには、篠原の地域のよさである、たくさんの「つながり」を感じてほしいと願っています。保護者の皆様も、子どもたちも、ぜひ、学校運営協議会の委員の皆様顔を覚えていただき、ぜひこの「つながり」を感じてください。そして、運動会を含めた生活の中で、子どもたちとともに、感じた「つながり」をさらにつなげていきたいと思っています。

